

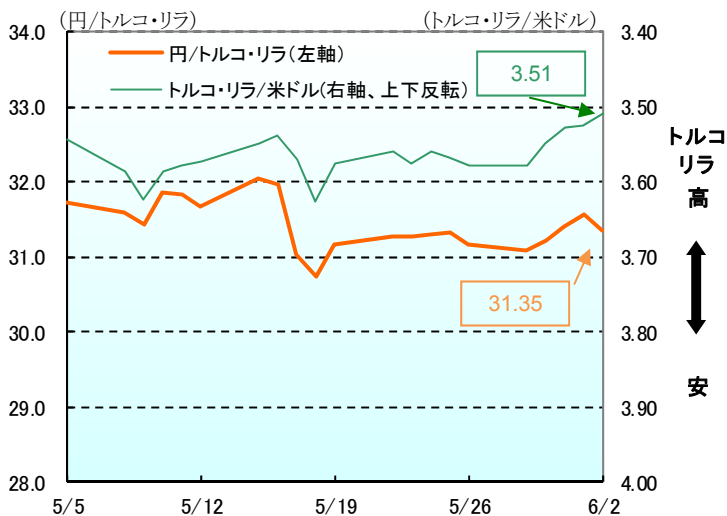
トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年5月27日～2017年6月2日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は1週間を通してみると対米ドル、対円共に上昇しました。またトルコの2年国債金利については低下しました。4月の貿易収支は49.5億ドルの赤字とほぼ市場予想通りの結果となりました。特段の国内材料は無いものの、原油価格の下落や米国の雇用統計で雇用者数の伸び幅が市場予想を下回り、7月以降の利上げ時期をめぐる見通しが不透明になったことなどから、トルコの2年国債金利は低下しました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年5月5日～2017年6月2日)



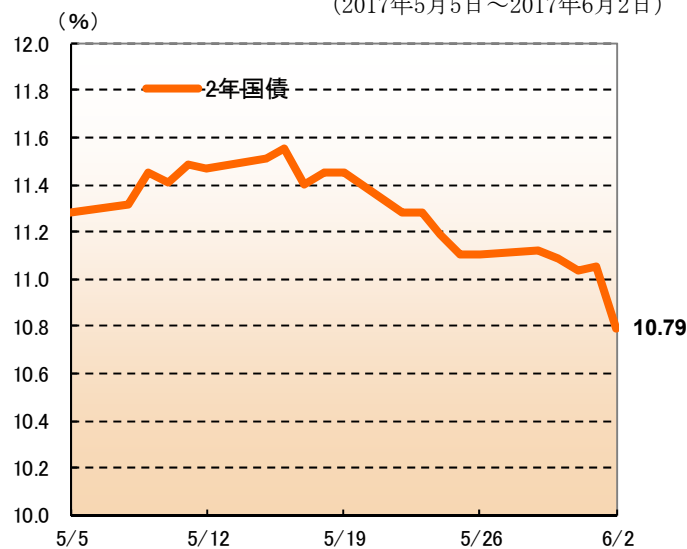
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は5月の消費者物価指数の発表が予定されています。事前の予想では前年同月比で+11.7%と前月からの鈍化が見込まれています。引き続き、中央銀行はインフレ動向を注視する姿勢を示しており、今後の金融政策を占う上でも消費者物価指数には注目が集まりやすいと考えます。また米国がシリアのクルド人民兵組織への武器供与をはじめており、地政学リスクの高まりにも注意が必要と考えます。

【トルコ 金利推移】

(2017年5月5日～2017年6月2日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>